

モデル・スモール・グループ

J.メイン

2013年3月

モデル・スモールグループー目的

モデル・スモールグループはスモールグループの今後のリーダーとなり実際にリードする人の備えのために、実践的な学びの場の役割を果たします。

1. モデル・スモールグループは暫定的なものです。
2. モデル・グループは行いながら実際の学びができるようになっていきます。
3. モデル・グループはスモールグループのリーダーとなる人の力を伸ばします（開発します）。

モデル・スモールグループー期待される結果

1. スモールグループの本物の共同体（コミュニティ）を経験する。
2. 健全なスモールグループの本質を学ぶ。
3. 効果的にバランスのとれたスモールグループをリードする技術を学ぶ。
4. スモールグループのリードを実際に経験する。
5. 教会間に分かち合われているスモールグループの理念と価値観を理解する。

モデル・スモールグループー詳細

1. 説明会後に始められる。
2. モデル・スモールグループは、6ヶ月間（或いはそれ以上）行うことが望ましい。
3. モデル・スモールグループは月に一度、1時間半～2時間集まることが望ましい。
4. 最適な人数はリーダーも含め、6～10名です。

参加者に期待されること

1. 分かち合うとする開かれた心と学ぼうとする柔らかい頭をもつ。
2. スモールグループの月例会に出席する。
3. 毎月の宿題をやってくる。
4. 少なくとも一度はスモールグループをリードすることを含め、実際の奉仕を行う。

牧師とリーダーに期待されること

1. 牧師とリーダーはモデル・スモールグループの月例会に全出席する。
2. 牧師とリーダーはモデル・スモールグループの他の参加者の相談（コーチ）役になる。

学びのテーマ

モデル・スモールグループは次のテーマについて、数回/数ヶ月かけて、学ぶ。

1. 交わりそしてクリスチャン共同体
2. とりなしの祈り
3. 弟子について、そして聖書からの指示
4. ケア奉仕そして働き
5. 宣教そしてアウトリーチ(宣教の広げ方)
6. 個人での礼拝そして他者と共に捧げる礼拝

スモールグループの活動

1. 話しやすい雰囲気作りの会話など（アイスブレイカー）
2. 参加型の聖書の学び
3. グループの分かち合い
4. 祈り
5. グループの働き